



第96号

◆編集発行◆

彦根市シルバー人材センター
広報委員会

〒522-0056 彦根市開出今町1419
公益社団法人

彦根市シルバー人材センター
TEL22-5622 FAX26-4800

ホームページ:

<https://webc.sjc.ne.jp/hikone/>

E-mail: hikone@sjc.ne.jp



ひまわり畑 (撮影 旭森学区 細田 美幸)

会員募集中

シルバー人材センターに 入会しませんか？

あなたの多彩な**知識、
経験、技術**をシルバーで
活かしてみませんか!

- 「自主・自立」「共働・共助」を理念として、会員自らが運営する組織です。
- 60歳以上の多彩な技能・技術・経験を持った高齢者が会員です。
- 公益法人ですから安心・信頼できる団体です。
- 各種技能体験・研修事業をしています。
- 会員の親睦やボランティア活動もしています。

〔入会説明会〕 毎月第2・第4木曜日 13:30～ シルバー人材センターで開催 (予約はいりません。)

選任された 理事・監事のみなさん

役職	氏 名	区分
理事	池 上 亘 利	再任
理事	上 田 均	再任
理事	圓 城 治 男	再任
理事	岡 西 実	再任
理事	小 林 夕 二	再任
理事	高 田 秀 樹	再任
理事	高 橋 貞 夫	再任
理事	高 道 美 義	再任
理事	田 澤 靖 壮	新任
理事	辻 益 美	新任
理事	西 川 道 夫	再任
理事	馬 場 輝 生	再任
理事	細 田 美 幸	再任
理事	目 戸 律 夫	新任
理事	横 田 眞 理 子	新任
監事	小 椋 朋 子	新任
監事	脇 坂 歳 和	再任

(敬称略 50音順)

なお、同日に開催された理事会において、
理事長に 高 橋 貞 夫
副理事長に 上 田 均
常務理事に 高 田 秀 樹
が選任されました。

令和3年度

公益社団法人 彦根市シルバー人材センター 定時総会開催される

5月27日(木)、文化プラザエコホールにおいて、令和3年度定時総会が開催されました。

昨年と同様に新型コロナウイルス感染症の影響から、出席者を役員と地域班班長に限定し、会員には委任状の提出を求める縮小開催となり、田澤彦根市福祉保健部長、小椋介護福祉課長を来賓としてお迎えし、出席者54名、委任状提出845名により、成立しました。

横田理事長の挨拶の後、寺村議長を選出して議事に入りました。

議事では、令和3年度事業計画と収支予算、令和2年度収支補正予算、事業報告、収支決算報告、

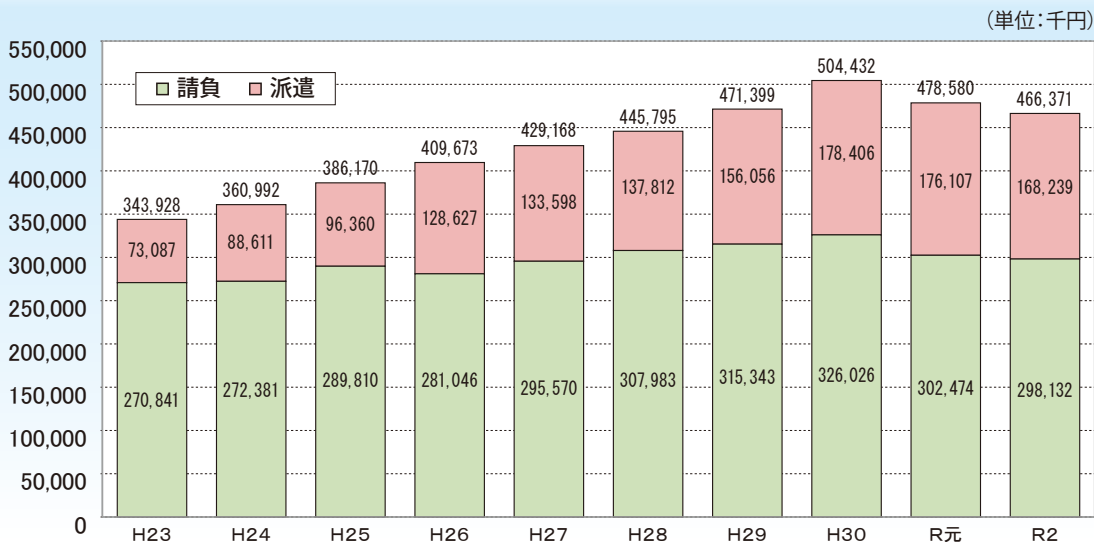


監査報告があり、質疑応答の後、原案通り賛成多数で可決承認されました。

また、定款の一部変更、会費規程の一部改正のほか、役員(理事・監事)の選任についての議案も提案され、いずれも原案通り、賛成多数で可決承認されました。



契約金額 (過去10年間の推移)



グラフで見る 令和2年度事業の状況

皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は当センターの事業運営にご支援、ご協力いただき厚く御礼申し上げます。

この度理事長の大役を仰せつかりました。微力ではありますが一生懸命務めさせていただきますので皆様のご指導、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

新型コロナウイルスは、全国的に感染力が強くと、また若年層の重症化の恐れがある変異株の拡大で、医療提供体制の逼迫が続いています。また、東京オリンピック・パラリンピックの開催も危ぶまれています。ようやく始まったワクチン接種が感染対策の「切り札」となり、命と暮らしを守って早急の収束を願うばかりです。昨年度の一年間はコロナに始まり新型コロナウイルスで終わり、ウイルスという目に見えない「脅威」に、生活や経済、それに企業活動が翻弄され続けました。センターは社会インフラとしての活動を止めないことが重要と思ひ、社会的活動・機能を維持し、また会員の健康と安全を考えてコロナ対策に取り組んでまいりました。

日本経済は二極化が鮮明に進み、大企業製造業は電子部品等の伸びで持ち直し、コロナ後を見据えた投資が増えましたが、内需は時短営業の影響で苦戦を強いられております。当センターの令和

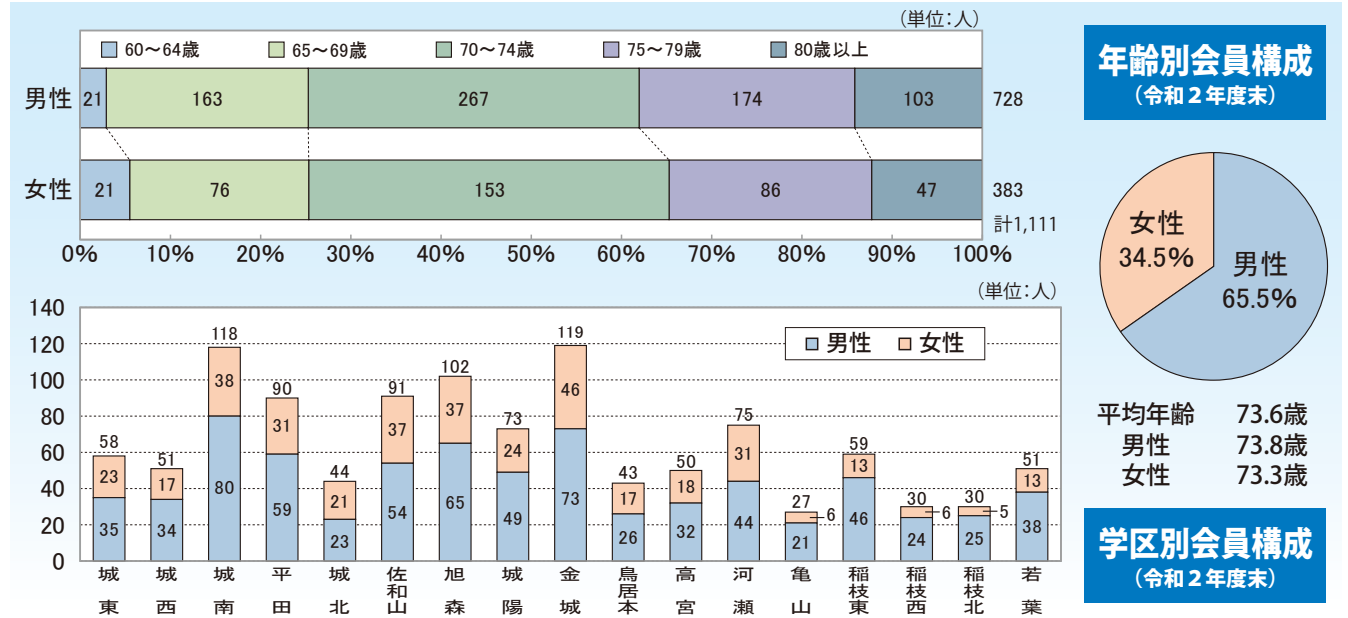


2年度事業実績は市主催のイベントの縮小、中止、また各就業先の休業要請、企業の生産調整等により全般に影響が出てきていました。その中でも後半は少し回復いたしました。実績目標4億9千万としたところですが、年度初めからコロナの影響が出る予想をして、運営に支障が出るくらい経費削減を徹底して努めました。結果は事業契約ベアス前年比97・4%に終わりました。収支は276万の黒字計上となりました。会員数は11111名で11名減になり、目標に届きませんでした。

令和3年度事業実施にあたり、新型コロナウイルスは依然として収束の見通しが立ちませんが、再度事業計画、収支計画を見直し、原点に戻り事業に取り組んでまいります。

また職員の「働き方改革」同一労働・同一賃金の施行が4月1日からスタートし、嘱託職員雇用を廃止して正職員化を図りました。同時に高年齢者雇用安定法が改正になり、65歳までの継続雇用に加え、70歳まで働くことができる環境整備をすることが企業の努力義務になり、シルバー会員増加が危ぶまれます。シルバー事業の規模を示す指標になるのが、会員数と契約金額であり、そのため「会員拡大」「就業機会拡大」に努めてまいります。魅力ある会員活動を進めますので、皆様の一層のご理解、ご支援、ご協力をお願いいたします。結びにあたり、皆様のご健康とご多幸を祈念申し上げます。挨拶とさせていただきます。

新型コロナウイルス感染症の関係から、来賓のご臨席をいただきませんでしたので、次頁に祝辞をご紹介します。





本日、公益社団法人彦根市シルバー人材センター令和3年度定時総会が開催されますことを心からお慶び申し上げます。

彦根市シルバー人材センターにおかれましては、昭和60年の設立以来、高齢者への就業の機会を提供することにより、会員の皆様の豊富な知識や経験を活かして地域づくりに貢献していただいていることに対して、深く感謝申し上げます。

また、センターの活動を支えていただいております会員の皆様におかれましては、平素から市政各般にわたり格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、私たちの生活様式が大きく変容し、あらゆる活動の縮小や中止を余儀なくされる状況となりました。こうした中でも、貴センターでは、感染対策を講じた上で活動を企画し、就業やボランティア活動等を通して、高齢者の健康維持や社会参加に協力されるとともに、地域社会の活性化にも寄与していただいております。今後も、当面はコロナ禍における対応が求められますが、「自主・自立」「共働・共助」の理念の下、高齢者の活躍の場を創出し、地域社会を支える組織としての貴センターの役割は、一層重要になるものと認識しております。

本市では、令和3年度から令和5年度の3年間を計画期間とする「第8期彦根市高齢者保健福祉

計画・介護保険事業計画」を策定し、本計画の基本理念である『地域の支え合いの中で 高齢者が生きがいを持って暮らせるまちづくり』の推進に向け、市民・関係団体・事業者・行政が連携しながら様々な取組を進めることとしております。団塊の世代が75歳以上となる令和7年（2025年）を見据え、高齢者が生涯現役で多様な社会参加の喜びを得るとともに、健康の維持増進につなげていけるよう、引き続き貴センターの活動に期待申し上げるとともに、本市としましても継続して支援してまいりたいと考えております。

最後になりましたが、貴センターのますますのご発展と、会員の皆様のご健康、ご活躍を祈念いたしまして、お祝いの挨拶とさせていただきます。



令和3年度の彦根市シルバー人材センター定時総会にあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

本日は、会員の皆さまのご出席のもと、定時総会が開催されますことを、心からお祝い申し上げます。

さて、わが国の経済は、現在の新型コロナウイルス感染症の拡大による度重なる緊急事態宣言の発令や外出自粛、営業制限などにより非常に厳しい状況となっております。このような中ではあります。先日から彦根市でも待望のワクチン接種が始まりました。まだまだ始まったばかりではありますが、ワクチン接種は私たちの日常生活や経

済活動を取り戻すための希望の光となること存じます。

コロナ禍は望まないものではありませんが、このような状況になったことで、日々平穏に暮らせること、いつも通りに仕事ができることがいかに素晴らしいか、私も含め、改めて実感されている方も多いのではないのでしょうか。

超高齢社会を迎えているわが国におきましては、この社会をより活力あるものとするため、皆さんが長い人生の中で培ってこられた経験や技術を生かして、生涯にわたり自らの健康を保持しながら、積極的に社会に参加し、貢献していただけるようにすることが大切であると考えます。

また、定年制延長などが定着し、高齢者が第一線で活躍される時間が長くなる状況は、今後ますます拡大していくものと思われれます。併せて多様な働き方が求められる中、人生経験の豊富な高齢者の方々に、その尊い経験や能力を生かして、それぞれに合った仕事や働く場を提供していただいているシルバー人材センターの役割とその意義は、誠に大きいものがあり、今後さらに、新しい時代にふさわしい機能強化が求められていくことと存じます。

市議会といたしましても、高齢者が働くことの喜びや、生きがいを感じられるような事業の推進に努めてまいりますので、皆さま方におかれましては、今後とも更なるご活躍をいただきますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、彦根市シルバー人材センターの今後ますますのご発展と、本日お集まりの皆さまのご健勝とご多幸を心から祈念いたします。私のお祝いの言葉とさせていただきます。



歩こう会
(高時川沿いのお花見ウォーク)



市立病院でのトリアージ業務



健康マージャンサークル

写真で見るセンターの活動



手芸教室



折り紙サークル

教室やサークルには、会員でない方(60歳以上)も参加できます。

会員のひろば

随 想

シルバー会員の矜持

金城学区 雨 森 昭 夫

私がシルバー人材センターに入会して今年二十年目、昨年米寿を迎えました。

入会して四年目、事務局の嵐さんから、関西大 学彦根荘の管理人を引き受けて下さいと言われてま した。仕事の内容は、大学教授、ゼミ学生の応 対、食事の世話、施設の管理清掃などです。最初 お話を頂いた時は教授の応対に戸惑いを感じまし たが、やりがいのある仕事と思い引き受けること になりました。

私が管理人になって最初に掲げたスローガンは 「利用者には安心と満足を、大学には信頼を」で す。その後、環境の良さ、美味しい食事、そして 管理人三名の努力もあって、数年後には数ある大 学のセミナーハウスの中でも有数の「人気の彦根 荘」としての存在を確立しました。

管理人として十四年間勤務した年の秋、大学の 総務課長から「話があるので彦根荘に伺いま す。」と連絡がありました。当日彦根荘で課長を お迎えしたら、いきなり私の手を握り、頭を下げ て、「申し訳ありませんが、雨森さんが八十五歳と いう年齢であり、大学の方針なので辞めてもらう ことになりました。」と告げられました。

退職の通知ならFAXやメールで済むことなのに、わざわざ大阪から私個人の事で、手土産まで持って来ていただき、大学の誠意を感じ恐縮しました。長年私のシルバー会員としての実績が評価されたことに、管理人冥利を感した一日でした。

読みに優しい本

城陽学区 藪田勝子

もう少し早く知っていたらと思う出来事がありました。目が少し不自由になったこともあり、ここ数年、本と離れていました。コロナのこともあり、時間をどう使おうかと図書館で5冊の本を借りた中に、大活字の本が一冊ありました。返却の時、大活字の本が他にありますか？と尋ねたところ、案内して下さったコーナーに沢山ありました。それから手当たり次第に読ませていただきました。それから「字が小さい」と読み易く、疲れません。『字が小さい』と読むのを諦めておられる方は、ぜひ大活字コーナーに寄ってみてはいかがでしょうか。何か発見出来るかも……。

Zoom(ズーム)は楽しい！

金城学区 中川一男

なんでもオンラインの時代到来。彦根市のイベントも「Zoom」での開催が多くなってきています。今やZoomは身近に。

- (1) オンライン飲み会(同窓会等)
- (2) 遠くの親族との触れ合い(笑顔にあって元気に)
- (3) 習いごと・趣味(好きを極める)
- (4) こどもの教育(こどもは集中、親は安心)
- (5) セミナー・勉強会(スキルを身につける)
- (6) スポーツ・運動(ホームのチェックも)
- (7) エンターテイメント(演劇や音楽ライブ)
- (8) 診療(医師への相談)

等こんなに多くが楽しめます。パソコン・スマホ・タブレットで手軽に利用できる上、安定した画像と音声でお互いの顔を見ながらコミュニケーションできます。参加者の費用負担もありません。送信されてきたURLをクリックするだけで気軽に参加できます。

この機会に是非「Zoom」にトライしてみませんか。

体験をご希望の方は、「件名欄」に「ズーム体験」と記入の上、シルバー事務局までメールをお願いします。



俳句

平田学区 平田恭一

花筏 水面飾りし 平田川
 琵琶の鳥 さざ波楽し 春霞
 緑映ゆ 荒神山に 夏近し

金城学区 辻 淳一

降り注ぐ 雨の止む間の 蝉時雨
 葉を畳み 寝入る如しの 合歓の花
 朝に咲き 夕べに散り行く 夏椿

河瀬学区 山本 宏

春風に スヤスヤ眠る ママの胸
 蜜もとめ 群がる蜂や 藤の花
 グランドの草つゆ散らし 沈む球

川柳

鳥居本学区 池田 清

オリンピック あるのかないのか 気もめる
 望遠鏡で 真近に見えた 聖火の炎
 コロナ禍で 運動器具が また増えた

河瀬学区 山本 宏

増えました 血糖体重 家事いっ手
 マスク妻 紅色見せず 急ぎ足
 おうその服 又通販か 無視の顔

水彩画

城南学区 津田光夫



写真

正法寺町 細田欽二さん



平田学区 宮西新市



編集後記

令和3年度彦根市シルバー人材センター定時総会が5月27日に開催されました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、昨年に引き続き規模を縮小しての開催となりました。滋賀県シルバー人材センター連合会の県下統一方針のもと、市長様や市議会議長様のご臨席をお願いしないこととなりましたので、お二人のご祝辞は、この広報誌「シルバーひこね」への掲載で、ご披露に代えさせていただきます。

地域班班長等の代表者のみの出席のもと議事は進められましたが、貴重なご意見をいただきながら、全議案とも賛成多数で承認されました。

また、今年度は役員改選の年度でもあり、新役員の紹介がありました。総会終了後に開催された理事会で三役が選任され、その報告と高橋新理事長からシルバー人材センター運営に対する力強い決意表明がありました。

毎回、チャレンジ！四字熟語クイズには、たくさんのご応募があり、ご意見、ご感想も有難く受け取っています。紙面の関係上、一部の方のみの掲載となりましたがご了承願います。



今後とも一層のご指導、ご鞭撻賜りますようお願いいたします。



広報委員会

チャレンジ! 四字熟語

前回1月1日号の正解は、①**勇氣百倍** ②**大安吉日**でした。64名の方から回答や貴重なご意見を頂戴し有難うございました。厳正に抽選の結果10名様に賞品をお送りいたしました。今号も時節にちなんだ四字熟語です。ご応募をお待ちしています。

下記のひと塊のピースを並べ替えて1つの漢字に直し、その四字で出来る熟語はなんでしょう。

問題 ①  ② 

答え ①  ② 

応募規定

- **応募規定** 解答をお寄せください。(シルバー会員以外の方もご応募ください)
正解者(問①②とも正解に限る)の中から**抽選で10名に賞品をプレゼント。**
- **切** **7月31日(土)** 当選者の発表は賞品の発送をもってお知らせします。
- **宛** **先** 〒住所・氏名・電話番号・答えを明記のうえ、表記のシルバー人材センター事務局宛、郵送またはご持参ください。
同時に、「シルバーひこね」のご意見やご感想等があればお寄せください。

チャレンジ! 四字熟語の (ご意見・ご感想) 回答から

地蔵町 Fさん

早くコロナが収まり、シルバー人材センターで働く人が、たくさんの人たちを助けてくれますように。

大藪町 Nさん

葉刈りでお世話になっています。丁寧に、そして親切にしてくださいありがとうございます。今年もよろしくお願いします。

金沢町 Iさん

『シルバーひこね』を楽しみにしています。どのページも色合いが見易く何度も見えています。四字熟語も脳トレに役立ちました。コロナ禍の真っ只中、今後もよろしくお願いします。

原町 Tさん

『シルバーひこね』を拝見させていただくと、40代の私もまだまだ元気で仕事を頑張らないと、と思いき励まされました。シルバーさん達をお手本にして精進していきたいと思えます。

松原町 Aさん

彦根市のコロナ患者数もなかなか減りません。楽しく、気兼ねなく過ごせる日が待ち遠しいです。昨年7月より折り紙教室に参加させていただき、季節の題材にふさわしい作品を作っています。

東沼波町 Oさん

近所の公園の草取りをシルバーの女性2名でしておられ、大変きれいな公園になりました。子どもたちも気持ちよく公園で遊んでいます。本当にありがとうございます。

◆新型コロナと共に歩む 新しい生活様式◆ ~その心遣いが自らと誰かを救う~

- まめに 手洗い・手指消毒 咳エチケットの徹底 こまめに換気
- 身体的距離の確保 「3密」の回避 (密集、密接、密閉)
- 毎朝で体温測定、健康チェック。発熱又は風邪の症状がある場合はムリせず自宅で療養



シルバーは今日も元気に活躍中!!